

特定設備における事故届出書 (第2報)

令和 年 月 日

大阪府知事 様

届出者 住 所
フリ ガ
氏 名

㊦

(法人にあつては、名称及び代表者の氏名)

電話番号

大阪府建築物に附属する特定の設備等の安全確保に関する条例第3条第3項の規定により、特定設備における事故について、次のとおり届け出ます。

1 事故の概要	①発生日時	令和 年 月 日 (曜日) 時 分頃
	②発生場所・所在地 (建築物に附属している場合は、その建築物の名称)	(建築物の名称 :)
	③事故の発生した特定設備の名称及び種類	
2 事故の原因	(わかる範囲で記入してください。)	
3 事故の再発防止対策	①再発防止対策の状況 (該当するものに○をしてください。)	
	ア 既に対策を講じた。 イ 対策を講じる予定である。 ウ 対策を講じる予定はない。 ウの場合は、理由を記入してください。	
	②再発防止対策の内容(上記の①でア又はイに○をした場合に記入してください。)	

市町村欄 (届出者は、記入しないでください。)

市町村名

受付印

特記事項

担当課名

担当者氏名

特定設備における事故届出書（第2報）作成の留意点

1. 届出についての留意点

- ① 本届出書は、事故の発生を知った日から起算して 30 日以内に、第 1 報の届出書を提出した市町村の窓口へ提出してください。
- ② 届出者は第 1 報の届出者と同一者です。
- ③ 本届出書の届出部数は正副あわせて 2 部で、事故の再発防止対策の内容が確認できる写真、図面その他の図書のほか該当する次の図書をそれぞれ添付して提出してください。

【添付図書】

特定設備の種類	図書の種類	明示すべき事項
エレベーター	事故が発生した場所から最も近い階の平面図（建築物に附属しない観光のためのものにあつては、昇降路の出入口が存する場所の位置及び付近の状況を明らかにした図書）	縮尺、方位及びエレベーターの位置
エスカレーター	エスカレーターの昇降口が存する階の平面図（建築物に附属しない観光のためのものにあつては、昇降口が存する場所の位置及び付近の状況を明らかにした図書）	縮尺、方位及びエスカレーターの位置
遊戯施設	構造詳細図	縮尺並びに主要部分の材料の種別及び寸法
自動ドア	事故が発生した階の平面図	縮尺、方位及びドアの位置
機械式駐車場	平 面 図	縮尺及び方位
	全体の組立図	縮尺
	構造詳細図	縮尺並びに主要部分の材料の種別及び寸法

- ④ 届出の方法は、市町村の窓口へ直接持参して提出してください。（第 1 報の方法とは、一部異なりますので注意してください。）

2. 記入についての留意点

- ① 届出日は実際に窓口へ提出する日を記入してください。
- ② 届出者が法人である場合は、氏名については、法人の名称及び代表者の氏名を記入してください。
- ③ 押印は必要となりますが、届出者の氏名の記載を自署で行う場合においては、省略することができます。（第 1 報の場合と異なりますので注意してください。）
- ④ 1 欄の①、②については、第 1 報で記入したものと同様の記入をし、③については、第 1 報で記入した特定設備の名称と○をした種類を記入してください。
- ⑤ 2 欄の「事故の原因」については、わかる範囲で記入してください。
- ⑥ 3 欄の「事故の再発防止対策」については、必要に応じ設備の所有者等の意見も聞くなどして、できるだけわかりやすく具体的に記入し、記入欄に記入しきれない場合は、別の紙を利用するなどの対応をしてください。
- ⑦ 市町村欄は記入しないでください。